

伝え合い 学び合う 佐古の子

# さくらだより



【本年度の重点目標】  
学校生活の基盤を整える

令和5年8月29日 No.27 校長だより

## 当たり前前を大切に～学校生活の基盤を整える～

■1学期、学校生活や学習のきまりを全教員で見直し、全員で、あいさつや学習規律、遊び、生活のルール等、子どもたちに身につけさせたい事柄について指導してきました。学校全体に落ち着きが見られ、子どもたちが考えて行動できる力が身につけてきているように感じます。

■例えば、職員室へ用があって来た時、ていねいな言い方で用件を言える子どもが増えました。集会（体育館）への移動では誰一人しゃべる人がいません。2年生の朝のあいさつは、職員室までよく聞こえる元気な声です。

■それは、学校だけでなく、保護者の皆さんの普段からのお声がけのおかげです。本当にありがとうございます。2学期も、気を緩めることなく、当たり前前を大切にできる子どもたちを育てていきます。どうぞよろしくお願いいたします。



### 佐古保育所との合同研修より

■8月1日に、佐古保育所で合同研修を行いました。午前中は保育の様子を参観したり一緒に活動したりしました。午後は、リズム運動や体幹を鍛える運動について実践を交えて交流しました。それぞれの子どもたちが、幼児期や学童期にどのような生活を送っているのか、どのような環境で学習や遊びをしているのかを知り理解し合っていくことはとても大切なことです。

■今後も、効果のある実践や子どもたちへの関わり方を紹介し合うなど情報共有をするとともに、佐古保育所との連携や研修を進め、学びの質を高めていきたいと思ひます。



午前中、プールでは、泳ぎを披露したり、子どもたちと水遊びを一緒に楽しんだりしました。午後は、ホールで保小の先生みんなで体を動かし気持ちのいい汗を流しました。

八月二十九日の高知新聞に掲載されました。



レイニー  
前田芽依さん  
(香南市・佐古小6年)

